

プリティ・ウーマン (Pretty Woman)

観賞日 2025 年 8 月 11 日 上映時間 119 分

【概要】

制作 1990 年 アメリカ

監督 ゲイリー・マーシャル

脚本 J・F・ロートン

音楽 ジェームズ・ニュートン・ハワード

撮影 チャールズ・ミンスキー

出演 リチャード・ギア (エドワード・ルイス)、ジュリア・ロバーツ (ヴィヴィアン・ワード)
ラルフ・ベラミー (ジェームズ・モース)



【あらすじ】

企業買収を業とするやり手の実業家エドワード・ルイス。彼は不馴れなビバリー・ヒルズで道に迷い、偶然そこに居合わせた若い娼婦のヴィヴィアンに道案内を頼む。ホテルに着いたエドワードはヴィヴィアンを自分の部屋に誘い、ヴィヴィアンを 6 日間・3000 ドルで雇う。エドワードが現在、手掛けているビジネスはモース社の買収計画。その晩開かれたモース社とのディナーにエドワードはヴィヴィアンを同席させる。見違えるようなシックないでたちのヴィヴィアンに魅了されるエドワード。しかし、交渉は決裂し、モース社も株の応戦買いに走る。ヴィヴィアンと付き合ううちに仕事人間のエドワードの考えが徐々に変わり始め、そんなエドワードにヴィヴィアンも魅かれる。モース社との 2 回目の交渉。エドワードは買収ではなく、提携で話をまとめる。6 日間の契約期間が満了し、二人は別れることに。しかし、ヴィヴィアンのことが忘れられないエドワードはある重大な決意を告げるためにヴィヴィアンを訪ねる。

夢を叶える街、ハリウッドを舞台にした、シンデレラストーリー。ラブコメの代表作。

【解説】

■ポイント

●ジュリア・ロバーツ (1967 年～)

- ・アメリカ、ジョージア州出身。両親が演劇学校を経営していた関係で演劇の道に進む。「ブラッド・レッド 復讐の銃弾」(1986 年)で映画デビュー。「マグノリアの花たち」(1989 年)で注目を浴び、本作で地位を確立する。
- ・その後も「ペリカン文書」(1993 年)、「ノッチングヒルの恋人」(1999 年)でヒットをとばし、「エリン・ブロコビッチ」で念願のアカデミー賞主演女優賞を獲得。
- ・プライベートではトム・ハンクスと長年の友人。宗教はヒンドゥー教に改宗している。ハリウッド女優の中でも最もギャラの高い女優の一人。



■見どころ

●仕事人間のエドワードを変えさせたものは？

●テーマ曲・「オー・プリティ・ウーマン」

ロイ・オービソンが 1964 年に発表した曲

20 世紀にアメリカのテレビやラジオで最もオンエアされた 100 曲：第 26 位